muratec

new スモールオフィスのセキュリティー向上と業務効率UPを
この1台で強力にサポート

InformationGuard Plus

IPB-7550C / IPB-7350C / IPB-7050C

トリプルミラー | 用途別バックアップ | セキュリティフォルダー | ストレージアンチウイルス | サイバー攻撃ブロック | 攻撃者との通信ブロック | 便利なMFP連携 | リモートアクセス | クラウドでデータ共有

オフィスの大切なデータを安全に守り、業務効率UPをサポート

InformationGuard Plusは、様々なサイバー攻撃から社内ネットワークを守るUTM（統合脅威管理）機能と、社内のデータを安全に保存するストレージ機能を1つのボックスに集約し、オフィスの大切なデータをしっかり守るオールインワンボックス。クラウドとの連携でオフィスのデータ運用の可能性を広げる新シリーズに生まれ変わりました。

Point この1台でオフィスのデータを安全に守ります

高機能UTMでサイバー攻撃を多層防御

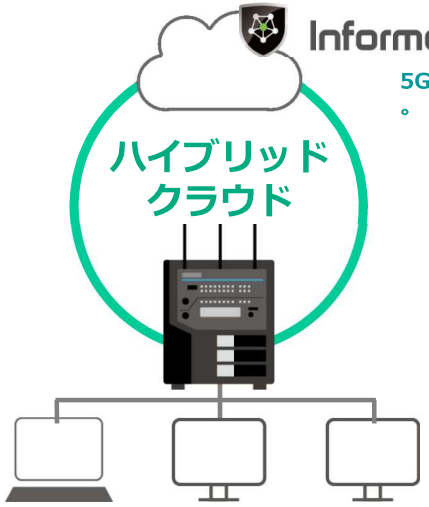
Firewall/IPS/アンチウイルス.アンチスパム/フィルタリング/アンチボット

高信頼ストレージで業務データを保護

トリプルミラー/ウイルスチェック/セキュリティーフォルダー/バックアップ

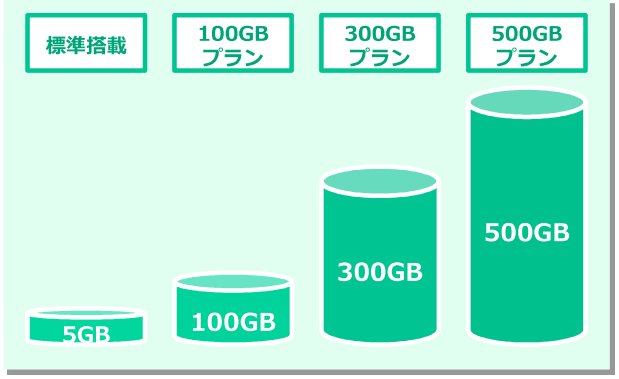
new セキュアな専用クラウド「InformationGuard Cloud」連携

オンプレミスとクラウド両者のメリットを活かしたハイブリッドなデータ運用をInformationGuard Plusで実現。オンプレミス型ストレージならではの利点はそのままに、新たに専用のクラウドストレージ「InformationGuard Cloud」と連携することで、社外との安全なデータ共有や重要データのバックアップなど、より柔軟にストレージを活用できるようになりました。



InformationGuard Cloud

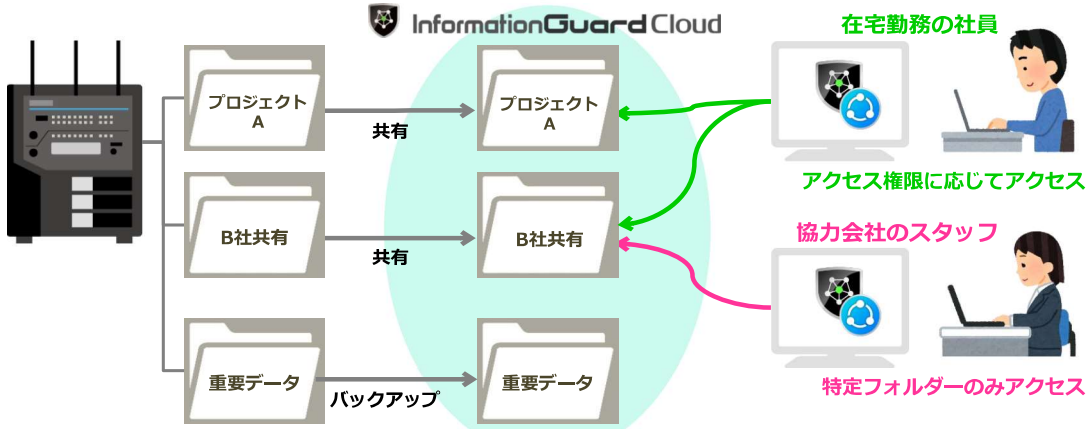
5GB標準搭載。オプションで100GB/300GB/500GBが選べます。



ムラテック販売株式会社

InformationGuard Plus

セキュアな専用クラウドストレージ InformationGuard Cloud



Point 重要データをバックアップ保存

ストレージデータのバックアップ先にInformationGuard Cloudも選べるようになりました。

誤操作など日常のデータ消失リスクには外付けHDDなど外部機器への世代バックアップで備えるとともに、特に事業継続に欠かせない重要なデータはクラウドにも避難させることで、災害などで『もしも』の事態が起こった時にも早期の事業再開に役立ちます。

※外部からのリストア機能は近日対応予定。

Point 社外と安全にデータ共有

ストレージの「クラウドフォルダー」に保存したデータが自動的にInformationGuard Cloudに保存され、インターネット経由で共有できます。

ユーザー間だけでなく、ゲストアカウントを設定したフォルダーだけを第三者と共有もできるので、在宅勤務中の社員とファイルをやり取りしたり、外部の協力会社と安全にデータを共有したりと、リモートワークを促進します。

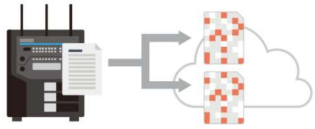
安全なクラウド環境を実現するInformationGuard Cloud の技術

クラウドの利用に対して、ID情報の漏えいやパスワードリスト攻撃などによる不正アクセスなど、セキュリティーに対する不安の声が多いのも事実。そうした不安を払拭するため、InformationGuard Cloudは独自技術の採用により、ビジネスで安心して利用できる安全なクラウド環境を実現しました。

■「暗号分散ファイル」方式でデータを安全保存

InformationGuard Cloudにデータをアップロードする時、ファイルが自動的に暗号化され、さらにクラウド上の異なる領域に分散して保存されるという独自技術を採用。

これにより、万が一クラウドに不正侵入されてデータが盗まれても復元・解読できないので、情報漏えいの心配がありません。



■シンプルで安全なキー認証を採用

InformationGuard Cloudでは、クラウドへのアクセス認証を「キー(鍵)」で管理します。アクセスを許可する人だけに管理者がキーを配布するというシンプルな仕組みにより、クラウドサービス利用時にありがちな「ID・パスワードの使い回し」による、人的な情報漏えいやパスワードリスト攻撃といったリスクを防ぎます。

ムラテック販売株式会社

UTM内蔵ネットワークストレージ

InformationGuard Plus

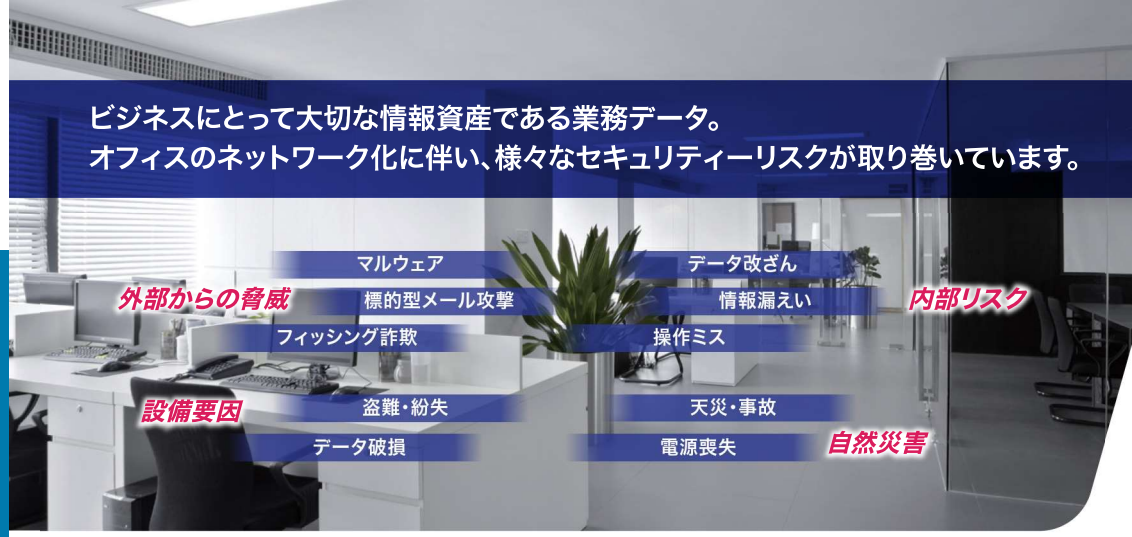
IPB-7550C / IPB-7350C / IPB-7050C

大切な業務データを快適に保存
オフィスのセキュリティーを
ワンストップで守ります

- オフィスのデータを安全に守るストレージ
- 高性能オールインワンUTM
- アクセスポイントでオフィス無線化
- 外出先から社内へ安全リモートアクセス
- クラウドでデータをバックアップ&共有

製品保証 5年

https://www.muratec.jp/ce/



あなたのオフィスはきちんとセキュリティー対策できていますか？
「うちには関係ない」と思っていませんか？

うちみたいな小さな会社は狙われないでしょ。

ばら撒きメールなどの無差別攻撃では、対策の甘いところが狙われるので、規模に関係なく誰もが標的になりえます。

ウイルス対策ソフトを入れているから大丈夫。

セキュリティー対策は家の防犯と同じ。玄関の鍵1つでは不十分で、多角的な対策で弱点を極小化することが大切です。

盗られて困るような情報は持ってないから大丈夫。

顧客情報はもちろん、社員情報や図面、コストなどすべて大切な企業資産。漏えいは企業の信用問題です。

被害に遭ったという話を身の回りで聞いたことがない。

もしあなたが被害に遭ったら積極的に公表するでしょうか。報道されている事例は氷山の一角で、多くの場合は公表されないのが実情です。

そもそも何から手を付けたらよいのか分からない。

専門部署などがなく後回しになりがちなセキュリティー対策。1日も早い対策が被害を防ぐ第一歩です。

スモールオフィスのセキュリティー向上と業務効率UPをこの1台で強力にサポート

UTM内蔵ネットワークストレージ

InformationGuard Plus

IPB-7550C / IPB-7350C / IPB-7050C

動画でチェック

※表紙および本カタログの製品写真はIPB-7550C/7350Cのものです。

ネットワークの出入口とオフィス内部、適材適所の対策が必要です。

入口対策 P5-6

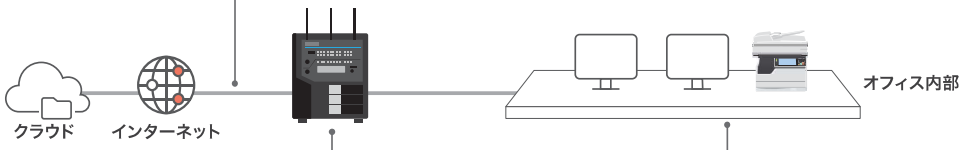
攻撃・マルウェアの侵入を阻止

- ファイアウォール
- IPS（侵入防止）
- アンチウイルス
- アンチスパム
- サンドボックス（オプション）

出口対策 P5-6

情報を攻撃者に渡さない

- アプリケーション制御
- アンチボット
- URLフィルタリング



内部対策 P2-4

オフィスのデータを安全に保存

- RAID1トリプルミラー
- 用途別に多重バックアップ
- ウイルスチェック機能
- セキュリティーフォルダー

業務効率UPを促進 P2, 4, 6

多彩なアプリケーション

- 名刺OCR管理
- リモートアクセスVPN
- クラウドでデータ共有
- Information server 5X（オプション）

NEW

ストレージ × クラウドのハイブリッド運用でさらに安心・快適に

セキュアな専用クラウドストレージ InformationGuard Cloud

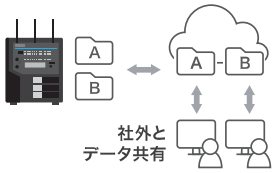
InformationGuard Plusは新たに専用のクラウドストレージ「InformationGuard Cloud」との連携機能を搭載。インターネット経由でどこでも接続できるクラウドの利点を活かして、社外との安全なデータ共有や重要データのバックアップなど、ストレージ活用の可能性を広げます。

※1 機能の利用可能期間は製品ライセンス期間に準じます。
※2 5GB標準搭載。オプションで増量可能です。

社外と安全にデータ共有

ストレージの第一階層に作成した「クラウドフォルダー」に保存したデータはInformationGuard Cloudにも自動保存され、専用アプリケーションを使ってインターネット経由で共有できます。ユーザー間だけでなく、ゲストアカウントを設定して特定フォルダーだけを第三者と共有することもできるので、大容量ファイル※1のやり取りや企業間プロジェクトでのデータ共有など、多様なリモートワークを促進します。

※1 最大転送サイズ：2GB/ファイル



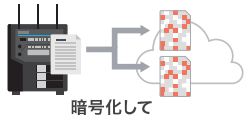
重要データをバックアップ保存

ストレージデータのバックアップ先としてInformationGuard Cloudも選べるようになりました。誤操作などの日常的なデータ消失リスクには外付けHDD※1などへのバックアップで備えるとともに、事業に欠かせない特に重要なデータはクラウドにも避難させておくことで、災害などで事務所にもしもの事態が起こった時も早期の事業再開に役立ちます。※2

※1 推奨品別売。
※2 外部からのデータリストア機能は近日対応予定。

「暗号分散ファイル」技術でデータをクラウドに安全保存

クラウドの利用には、ID情報の漏えいやパスワードリスト攻撃などによる不正アクセスの懸念が付きものですが、InformationGuard Cloudではデータを特殊な方式で暗号化し、さらにクラウド上の異なる領域に分散して保存する独自の「暗号分散ファイル」技術を採用。万が一不正アクセスされてもデータを復元・解読できない仕組みにより、高い安全性で保存データを守ります。



オフィスのデータを安全に保存するストレージ機能

情報漏えい事故の約8割は人的要因とも言われています。InformationGuard Plusは不意の障害や事故からオフィスのデータを安全に守り、確実な業務継続をサポートします。

障害・事故によるデータ消失を防ぐ

トリプルミラーでデータを3重保存

InformationGuard Plusは熱や振動に強いハードディスク「Western Digital RED」を採用。RAID専用ハードウェア搭載により3基のハードディスクに同じ情報を保持する「トリプルミラー」を実現し、最大2基に障害が発生しても動作を継続できます。

PC内データを自動バックアップ

業務データをPCだけに保管していると、突然のHDD故障やノートPCの盗難といったリスクが常に伴います。InformationGuard Plusでは、ネットワーク接続されたWindows PCのローカルデータを定期的にストレージへ自動バックアップ可能。万が一PCにトラブルが発生してもストレージにデータが残っているので安心です。

業務を止めないホットスワップ＆オートリビルド

ハードディスクに異常が発生しても、本体電源を落とさず交換できるホットスワップに対応。
さらにディスクを交換すると自動的にRAIDの復旧を行うオートリビルド機能も搭載し、業務に支障をきたさず快適な運用を維持できます。

保存データを外部にもバックアップ

InformationGuard Plusの保存データを外付けHDD※1など外部ストレージに複数世代分バックアップを取っておくことで、誤操作などで保存データが消失・破損しても復旧の可能性を高めます。またバックアップ先に、クラウドストレージ「InformationGuard Cloud」や「フレッツ・あずけ〜る」※2も指定可能。事業継続に欠かせない重要データをクラウドに避難させておくことで、自然災害など不測の事態に備えます。

※1 推奨品別売。
※2 NTT東日本、NTT西日本が提供するフレッツ光契約者向けのオンラインストレージサービスです。
サービス詳細はホームページをご確認ください。
・NTT東日本 https://flets.com/azukeru/ ・NTT西日本 https://flets-w.com/opt/azukeru/

情報漏えいリスクを防いでデータを安全管理

きめ細かいアクセス権限設定

InformationGuard Plusでは、最大200ユーザー／50グループを登録可能。ストレージ内の各フォルダーやファイルに対して、ユーザーやグループごとにアクセス権限を設定できます。権限は「読み書き可能」または「読み取り専用」を設定できるので、例えば「部署内のみ閲覧できるフォルダー」や「全員閲覧できるが編集は自分しかできないファイル」など、用途や業務形態に合わせてきめ細かい設定が可能です。

ネットワーク内感染を防ぐウイルスチェック機能

InformationGuard Plusはトレンドマイクロ社の組み込み型セキュリティーソリューション「Trend Micro NAS Security™」を標準搭載。ストレージに書き込まれたファイルにウイルスが検出されると自動的に駆除・隔離します。
また本体前面のUSBポートにUSBメモリー※1を挿入することでメモリー内のウイルスチェックも可能。ネットワーク内でのウイルス感染被害を防ぎます。

※1 USBメモリーの種類により、正しく動作しない場合があります。

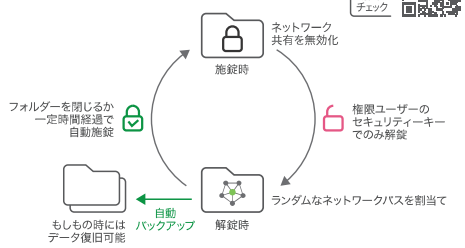
TREND MICRO
Securing Your Connected World

機密データをより安全に管理する「セキュリティーフォルダー」

個人情報などの機密データには、より厳重な管理が必要です。InformationGuard Plusの「セキュリティーフォルダー」は、権限ユーザーの暗号鍵でしか解錠できず、かつ毎回ランダムなネットワークパスが割り当てられる特殊なフォルダー。施錠時はネットワーク共有を無効化して不正アクセスやウイルス感染リスクを極力抑えながら、機密データを適切に取り扱えます。
さらに「セキュリティーフォルダー」内のデータはストレージ内部の隔離領域に数世代分※1自動バックアップされるので、もしもの事態が起こってもデータを復旧でき、最後の砦として機密データを守り抜きます。

※1 バックアップ領域が容量不足となった場合は古いデータから削除されます。

動画でチェック



パスワード付きファイルを簡単メール送信

メール送信時に起こりがちな、宛先間違いや誤ったファイルの添付といった操作ミスも情報漏えいリスクの1つです。
InformationGuard Plusでは、簡単な手順でストレージの保存データにパスワードを付けてメール送信できます。最大10分の遅延時間も設定できるので、万が一の誤送信を未然に防ぐのにも有効です。

証拠保全に有効なログ管理

情報漏えいや不正アクセスの疑いが生じた際の証拠保全策として、InformationGuard Plusではストレージへのアクセスログを最大10万件記録します。各ユーザーのログイン履歴に加え、ファイルのオープン・移動・作成・消去といった操作履歴も記録するので、事故発生時の調査に役立つとともに、不正な操作の抑止効果も期待できます。

データ暗号化・盗難防止対策

ストレージの保存データは自動で暗号化。もしハードディスクが盗難に遭っても情報を読み取られません。また本体前面のHDDスロットは鍵付きで無断抜き取りできないので安心です。
さらに本体背面にはケンジントンセキュリティースロットを装備し、対応ワイヤーケーブル（別売品）でロックすることで機器の盗難を防止します。

InformationGuard Log Manager オプション

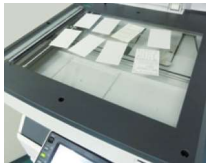
情報漏えいの原因となりがちなUSBメモリーの使用をPCごとに制限したり、各PCの作業内容や印刷履歴などのログを記録して事故発生時の原因追跡に備えるなど、内部からの情報漏えい防止を強力にサポートする経営者向けツールです。
各PCのデスクトップ画面の画像も定期的に自動記録するなど、業務外の不要な操作抑止にも貢献します。

ストレージを有効活用できる便利機能

スキャンした名刺をOCR管理

複合機※1のガラス面にランダムに置いた複数枚の名刺をInformationGuard Plusの指定フォルダー宛にスキャンすると、Web画面で1枚ずつサムネイル表示。OCR処理で住所や会社名、氏名などの情報がテキスト化※2され、キーワード検索で目的の名刺をすぐに探し出せます。また公開／非公開設定により、必要な取引先情報だけをユーザー間で共有することもできます。

※1 ネットワーク接続され、スキャン文書をPDF/JPEG/TIFFの画像形式でSMB転送可能な複合機。
※2 OCRの結果は100%ではなく、画像の状態によって正しく処理できない場合もあります。



動画でチェック

メディアドライブ

株式会社 NTT データ NJK の名刺認識ライブラリを使用しています。

Information server 5X オプション

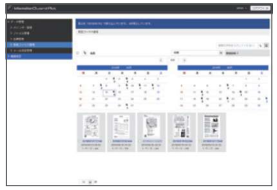
対応複合機※1と連携して、フレキシブルな受信ファクスの自動配信やシンプルで分かりやすいWeb操作画面でのファクス&スキャン管理を実現する拡張機能「Information server 5X」に対応。ファクスのヘビーユースにもしっかり応えます。

Information server 5X

※1 対応複合機：MFX-C7360/C3690N/C3690/C3680Nシリーズ

受信ファクスカレンダー表示

複合機※1で受信したファクスをInformationGuard Plusの指定フォルダー宛に自動配信することで、Web画面で日付ごとにカレンダー表示できます。保存データはサムネイル表示され、さらにOCR処理※2によりキーワード検索もできるので、文書を後から探すのに便利です。

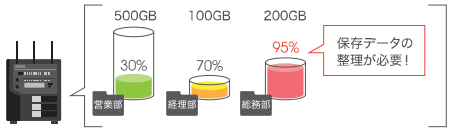


動画でチェック

※1 ネットワーク接続され、受信ファクスをPDF/TIFFの画像形式でSMB転送可能な複合機。
※2 OCRの結果は100%ではなく、画像の状態によって正しく処理できない場合もあります。

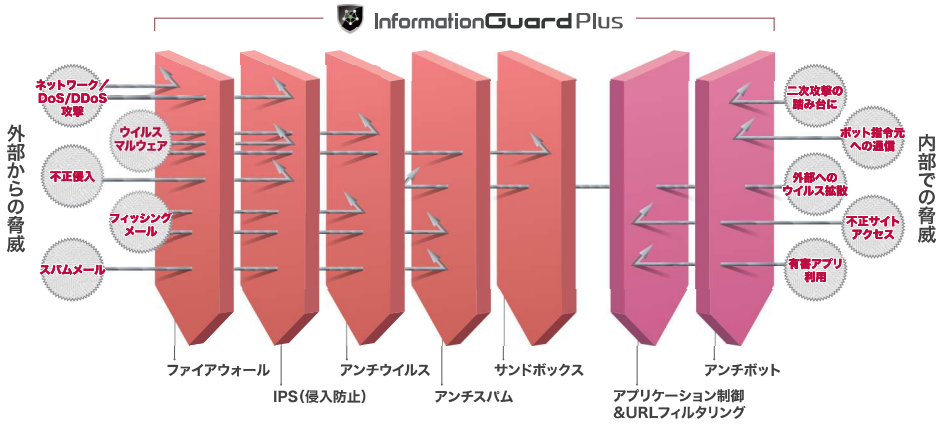
使い過ぎ防止ディスククォータ機能

ストレージの第一階層に共有フォルダーを新規作成する時に、データ保存容量の上限を1GB単位で設定できます。アクセス権限設定と組み合わせることで、一部のユーザーやグループによる使い過ぎを防ぎ、適切なストレージの共用に役立ちます。



サイバー攻撃からネットワークを守るUTM機能

日々進化し続けるサイバー攻撃への対応は避けて通れない緊急課題。InformationGuard Plus は UTM（統合脅威管理）機能を搭載し、ネットワークの出入口でさまざまな脅威を強力にブロックします。 ※ IPB-7050CはUTM機能を搭載していません。



脅威をネットワークに侵入させない「入口対策」

強固なファイアウォール機能

インターネットと社内ネットワークの間で通信を監視し、許可してよい通信以外はすべて遮断。ファイアウォール業界のパイオニアCheck Point社の特許技術「ステートフル・インスペクション」により、通信のヘッダー情報だけでなく通信制御まで検査し「なりすましパケット」などの偽装侵入もしっかり防ぎます。

不正侵入を防御するIPS

IPS（Intrusion Prevention System = 侵入防止）機能によって、悪意のあるコマンドや有害な実行コードなどが通信に含まれていないか解析し、ウイルスやDoS攻撃といった不正アクセスをブロックします。OSやアプリケーションの脆弱性を狙って仕掛けられる「ゼロデイ攻撃」に対しても有効です。

高性能アンチウイルス

最新の脅威情報を世界中の情報源から収集しているCheck Point社のナレッジベース「ThreatCloud™」で、450万以上のマルウェアと30万以上の不正サイトを検出。ネットワークの入口でウイルスやワーム、トロイの木馬といったマルウェアの侵入を防ぎます。

アンチスパムでメール攻撃をブロック

メールの送信元が悪意のあるIPアドレスではないか、また既知のスパムメールのパターンと一致していないかをデータベースで照合し、高精度なスパム判定を行います。さらにメール本文と添付ファイルをスキャンしてマルウェアの侵入をブロック。個別に許可/拒否リストも作成できるので、より最適なフィルタリングが可能です。

ふるまいを検知する Threat Emulation（サンドボックス） オプション※1

送信されてきた対象ファイル※2をネットワークの入口で一旦止めて、不審と判定されると「ThreatCloud™」に送信。仮想環境で実行させて、マルウェア特有の不審または不正な動作を検知したら即座にブロック、ネットワークへの侵入を防ぎます。未知の脆弱性を狙ったゼロデイ攻撃や標的型攻撃による被害を防ぐのに有効な機能です。

※1 IPB-7550C専用オプションです。
※2 初期設定：pdf、doc、docx、xls、xlsx、ppt、pptx

Check Point SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッドは、インターネット・セキュリティーにおけるトップ企業として、あらゆるタイプの脅威からネットワーク環境を確実に保護するための妥協のないセキュリティー機能を実現し、Fortune 100社で100%の導入率を誇るFireWall-1と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した、業界のパイオニアです。

※ POP3sによる暗号化通信はインスペクション対象外です。
※ IPv6環境には対応していません。

大切な情報を攻撃者に渡さない「出口対策」

アプリケーション制御 &URLフィルタリング

7,000以上のWebアプリケーションや2億以上のWebサイトが登録されたデータベースで、ネットワーク内部から悪意のあるアプリケーションや不正サイトへのアクセスを規制します。ボットネットやフィッシングなどの高リスクアプリケーションは初期設定でブロック。また特定のアプリケーションやWebサイトのアクセス許可/ブロックも個別に設定できるので、例えば業務に関係のないSNSアプリを禁止するなど、業務効率UPにも役立ちます。

攻撃者と通信させないアンチボット

「ボット」とは、PCに侵入して外部の指令元から遠隔操作する不正プログラム。密かにネットワーク内のデータを盗み出したり、感染PCからスパムメールを大量送信するなど二次攻撃の踏み台にしたりと様々な不正行為を働きます。
アンチボット機能では、ボットの指令元を2億以上のデータベースから判別し、通信パターンを解析して感染PCを検出。指令元への通信を遮断して遠隔操作を阻止するとともに、感染PCを自動的に隔離してネットワーク内への被害拡大を防ぎます。

ビジネスの効率化をサポートする便利機能

稼働状況をひと目で見える化

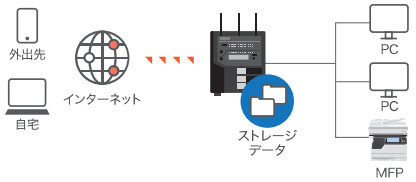
InformationGuard Plusの稼働状況をメールで定期的にレポート送信できます。UTM機能で阻止したマルウェアやボット感染PCの数に加え、ストレージのHDD使用率やウイルスチェックの状態など、管理者の知りたい情報をひと目で確認できて安心です。

外出先から安全にリモートアクセス

自宅や外出先のモバイル端末から社内ネットワークにVPNで安全に接続できる「リモートアクセスVPN機能」を標準搭載。社外にいても社内にいるのと同じ感覚で、InformationGuard Plusのストレージやネットワーク内の機器にアクセスできるので、モバイルワークにとても便利です。

※ 本機能の利用にはルーターモードで接続する必要があります。
※ IPB-7050Cは非対応です。

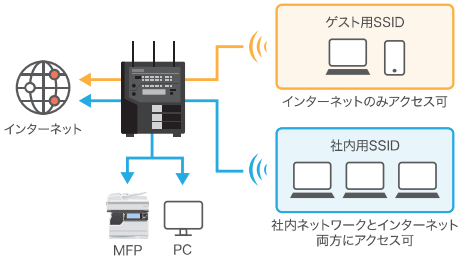
動画でチェック



アクセスポイントでオフィスを快適に無線化

InformationGuard Plusをアクセスポイントとして、ノートPCやタブレットなどの無線クライアント端末をワイヤレスで社内ネットワークに接続させることができます※1。マルチSSID対応で、通常の社内用IDとは別にインターネット接続のみを許可するゲスト用IDを設定したりと、フレキシブルな無線ネットワークの設定が可能です。

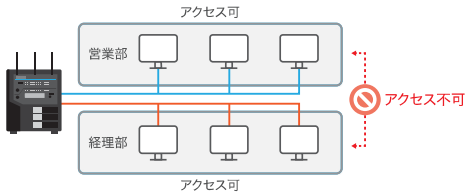
※1 同時接続クライアント数：最大32台



VLANでネットワークを柔軟に構成

InformationGuard Plusの配下に複数のネットワークを仮想的に構築できるVLAN（Virtual LAN）機能に対応。部門ごとにネットワークを独立させて他部門から接続できないようにしたり、各ネットワークごとに外部サイトへのアクセス許可/禁止ポリシーを個別に設定するなど、より柔軟なネットワーク管理が行えます。

※ IPB-7050Cは非対応です。



製品保証 5年 5年間の製品保証で長期の安心をお届けします

ご購入日から5年以内に発生した製品の瑕疵に起因するハードウェアの不具合について、弊社製品保証規定に基づき無償で修理・部品交換を行います※。

※ お客様の正常な使用状態で不具合が発生した場合に限ります。火災や天災など外部要因による故障や損傷、落下や衝撃等による故障や損傷、お客様による不当な修理や改造による故障や損傷などは保証の対象となりません。本製品に保存されたデータおよびハードディスクの内容に関しては保証の対象外となります。詳しくは製品保証規定をご確認ください。

主な仕様

基本仕様	IPB-7550C	IPB-7350C	IPB-7050C
外形寸法	幅 239mm × 奥行き 271mm × 高さ 316mm（突起部およびアンテナ含まず、ゴム足含む）		
質量	約10kg（アンテナ含む、HDD除く）		約9kg（アンテナ含む、HDD除く）
電源	AC 85～265V（47～63Hz）		
消費電力（待機時）	2TB：43Wh 4TB：44Wh		2TB：34Wh 4TB：35Wh
最大消費電力	100W		
エネルギー消費効率※	2TB：0.0072 W/GB 4TB：0.0037 W/GB 磁気ディスク装置区分：N		2TB：0.0057 W/GB 4TB：0.0029 W/GB 磁気ディスク装置区分：N
環境条件	動作温度：5～35 ℃　動作湿度：20～80 %		

※エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化等に関する法律（昭和54年法律第49号、以下「省エネルギー法」という。）で定める測定方法により測定した消費電力を省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。

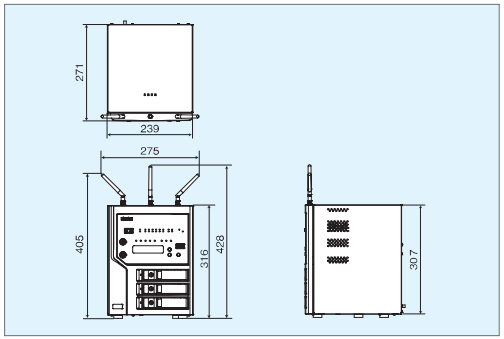
ストレージ部	IPB-7550C	IPB-7350C	IPB-7050C
ハードディスクドライブ			
搭載可能ドライブ	3.5 inch SATA-HDD（3基）		
接続可能ドライブ容量	2TB、4TB		
RAID			
方式	ハードウェア		
RAIDレベル	RAID1（トリプルミラー）		
オートリビルド	○		
有線LANインターフェース	IEEE 802.3（10/100/1000BASE-T）×2 ※1		
無線LANインターフェース			
IEEE標準規格	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac		
無線LANセキュリティー	WEP（64/128bit）、WPA-PSK（AES/TKIP）、WPA2-PSK（AES） WPA mixed、SSID broadcast ON/OFF		
アクセスポイント機能	○		
同時接続クライアント数	32 台		
マルチSSID	○		
スマート無線自動接続	○		
USB ポート	USB 2.0 x 1、USB 3.0 x 2（マルチポート）		
対応ネットワークプロトコル	SMB/CIFS、HTTP、HTTPS、SMTP、SMTPS、DNS、DHCP、NTP		
Webインターフェース対応OS※2	Windows 8.1以降、Windows Server 2012以降、 Mac OS X v10.6以降、iOS、Android		
Webインターフェース動作確認ブラウザー※3	Microsoft Internet Explorer 11、Microsoft Edge 41、 Firefox 57、Safari 11.0、Chrome 62		
ファイル共有	SMB/CIFS、Web、AFP（Time Machine）※4		
IG CLOUDshare 対応OS※2	Windows8.1以降、Windows Server 2012 以降の日本語OS		
InformationGuard PlusTool対応OS※2	Windows8.1以降、Windows Server 2012 以降の日本語OS		
InformationGuard Log Client対応OS※2※5	Windows 8.1以降の日本語OS macOS Sierra(10.12)/High Sierra(10.13)/Mojave(10.14)/Catalina(10.15)		

※1 うち1ポートはレプリケーション用です。　※2 2020年3月現在。最新の対応OSについては弊社ホームページでご確認ください。
※3 画面サイズ1024×768で表示できる範囲に限ります。　※4 動作確認OS：Mac OS X v10.6以降　※5 オプション

UTM部※1	IPB-7550C	IPB-7350C
パフォーマンス（実環境トラフィック）※2		
ファイアウォールスループット	1,100 Mbps	900 Mbps
脅威対策スループット	200 Mbps	100 Mbps
パフォーマンス（RFC3511,2544,2647,1242に基づくラボ・テスト）		
VPNスループット（AES-128）	500 Mbps	275 Mbps
秒間セッション接続数	27,000	20,000
同時セッション接続数	500,000	
リモートアクセス同時接続数	100	
ハードウェア		
WAN	IEEE802.3（10/100/1000BASE-T）x 1	
DMZ	IEEE802.3（10/100/1000BASE-T）x 1	
有線LANインターフェース	IEEE802.3（10/100/1000BASE-T）x 6	

※1 IPB-7050CはUTM機能を搭載していません。　※2 実環境に近づけたトラフィック（HTTP含む）と基本設定、ログ設定および最新の脅威対策機能をONにした状態での実効値。環境によって接続速度が遅くなることがあります。

外形寸法　単位:mm



InformationGuard Plus　IPB-7050C

オフィスのニーズに合わせて選べるネットワークストレージ専用モデル

InformationGuard PlusではUTM機能を内蔵したスタンダードモデル「IPB-7550C/7350C」に加えて、ネットワークストレージ機能に特化した専用モデル「IPB-7050C」もラインナップ。
オフィスの設備やセキュリティー対策状況に応じて、ニーズに適した1台をお選びいただけます。

InformationGuard の詳しい紹介はこちらから
https://informationguard.jp/
製品の機能や特長に加え、実際の導入事例やオフィスに必要な情報セキュリティー対策についてわかりやすくご紹介しています。

⚠ ご使用上の注意
●ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。●突然の故障などにより、データが消失する場合があります。
●水・湿気・ほこり・油煙等の多い場所、屋外、振動の多い場所、不安定な場所などには設置しないでください。故障や感電、火災の原因になることがあります。

村田機械株式会社 情報機器事業部
ムラテック販売株式会社
本 社／販売本部　TEL.075(672)8136

https://www.muratec.jp/ce/

お問い合わせ先：

製品の仕様・操作方法やアフターサービスに関するご相談は
インフォメーションセンター
フリーダイヤル **0120-610-917**
※ 電話番号をお間違えないようにご確認の上おかけください。

このカタログの記載内容は、2020年3月現在のものです。
KAIG03-0030032002VT